

第28回西村山地区陸上競技選手権大会
新型コロナウイルス感染防止に関わる大会並びに競技運営上のガイドライン

日本陸上競技協会ならびに山形陸協から示されている競技会開催にあたってのガイダンス等に沿って、また、西村山陸協として以下のようにまとめました。各項目の詳細を確認し、大会ならびに競技運営においてはそれぞれの記載事項を遵守した上でご協力をお願いいたします。

◎：大会参加者全員 A：競技役員等 B：選手並びに児童・生徒、学校

1 大会前

◎：マスクや共有しない物品の準備を行う。チェックリストを参照し、体調管理に努める。

A：チェックリストを参照し、日々の健康状態（体温、体調等）を把握する。

B：チェックリストを参照し、日々の健康状態（体温、体調等）を記録する。

大会参加承諾書ならびに観戦希望届を提出し、顧問は集約して大会事務局に提出する。

2 大会当日

【朝】◎：体調がすぐれない、または発熱（37.5℃以上）の際は参加を控える。

A：体温及び体調を健康観察報告シートに記入して受付の際に提出する。

（監督会議等は三密をさけるため正面スタンド下にて実施予定）

B：体温及び体調を顧問に報告し、代表者は健康観察シートに記入して大会事務局に提出する。

3 競技中

【全般】

◎：競技や飲食を行う場合以外はマスクを着用する。こまめに手洗いうがいを行い、他人との物品の共有を避ける。競技関係で共有を避けられないものは、競技後に手指の消毒や物品の消毒を徹底すること。

A：選手に極力近づかないようにする。なるべく大きな声を出さないように表示物による指示を行ったり拡声器を用いたりする。声を出さざるを得ない場面では必要に応じてフェイスシールドを着用する。

B：競技中そして競技以外の場面（各校の待機場所や補助員業務中）でもソーシャルディスタンスを確保する。

4 競技中

【招集】

◎：招集所では点呼は行わずに用紙に記入する形式（各自ペンを持参）とし、その後は現地集合とする。

B：競技日程の現地集合時刻を目安に競技を行う現地に集合すること。

5 競技中

【屋内業務】

◎：競技や飲食を行う場合以外はマスクを着用する。こまめに手洗いうがいや換気を行い、他人との物品の共有を避ける。

6 競技中

【トラック】

◎：競技前と競技後の手洗いうがいを行う。

A：スタブロ等の共有物においては、競技中においても定期的に消毒を行う。なるべく大きな声を出さないように表示物による指示を行ったり拡声器を用いたりする。声を出さざるを得ない場面では必要に応じてフェイスシールドを着用する。

B：競技以外は基本的にはマスクを着用する。

【フィールド】

◎：競技前と競技後の手洗いうがいを行う。

A：マットや投擲物は競技終了後に消毒を行う。なるべく大きな声を出さないように表示物による指示を行ったり拡声器を用いたりする。声を出さざるを得ない場面では必要に応じてフェイスシールドを着用する。

B：競技以外は基本的にはマスクを着用する。特にフィールド種目の試技前後の待機時間においては、暑さに問題がない限りはマスクを着用し、他の選手と密にならないようにすること。競技前の発声（「お願いします」「いきます」など）は行わず、挙手で合図を送ること。

8 競技中

【観戦者】

◎：正面スタンドならびに周辺の芝スタンドには、入場が許可された者のみ入場できる。集団応援や集団での返事は禁止する。また、個人でも大声で声援を送らないこと。拍手をもって応援とすること。

正面スタンドにおいては指定された場所を使用すること。芝スタンドにおいては密にならないように距離を取ることを。

9 競技中

【記録】

◎：通常の記録速報では掲示する場所が密になる恐れがあるため、今回は結果の掲示を行わずにアナウンスにて記録を伝えてもらう（決勝リストのみ正面スタンドの中央入り口付近に掲示する）。試験的に競技結果を競技速報ブログに投稿するのでそちらも参照のこと。

※速報と言っても瞬時ではありませんのでご容赦ください。

10 大会後

【体調変化】

◎：万が一、大会後に感染症の疑いがある症状（発熱、咳、倦怠感等）が見られた場合は至急近隣の指定病院にて診察を受けるなどの対応をし、並行して学校関係者、高体連・中体連陸上競技専門部並びに西村山陸協事務局（080-5554-1426）まで連絡すること。

共通事項

- ・三密を避ける。ソーシャルディスタンスを確保する。
- ・マスクを原則着用し、手洗いうがいをこまめに行う。
- ・これまでの大会や役員業務・補助員業務、ならびに応援や観戦と全く異なるので、事情や状況を理解した上でそれぞれの役割及び行動に努めてください。ご協力をお願いします。